

もっといきいき健康に！地域がつながる医療と介護を目指して

帰巖会

ご自由に
お持ち帰りください

かわら版

2023.1.1

January

vol. 79



表紙絵

「黒岳（くろだけ）の麓にて」

直耕団吉野診療所 中野俊彦所長

コンテンツ

巻頭言

多職種連携を深化 — 全員医療・全員介護を目指します …… 2～3

初源の志、「直耕」に今こそ回帰 …… 4

私たちの生活と「情報セキュリティ5か条」 …… 4

リレーインタビュー「病院薬剤師」の仕事ってなあ～に?! …… 5

櫻～たすき～ REALIZE（リアライズ） …… 5

新型コロナウイルス感染症を疑う症状のある患者さんの診察について …… 6

帰巖会 求人案内／時事寸感 …… 6

言 / 頭 / 卷
ごあいさつ

社会医療法人帰巖会理事長

松山 幸弘



新しい年が始まりました。例年元日はみえ病院で勤務すると決めております。2011年から2023年の13回の元日のうち2回は救急当番医の関係で前後にずれたことがありました。インフルエンザが大流行した年は70人以上の方が受診した年もあれば24時間で9台の救急車を受け入れた年もありました。しかし、その様に忙しい年は意外に少なく多くは10数人〜30人程度の感冒様症状の方々と数件の救急搬送で終始しております。今回は新型コロナウイルス感染症の第8波の真ただ中に年末年始を迎えることとなりました。国や自治体からの行動制限はありません。ワクチン接種が広く進んだことと治療薬が開発されたことに加えて現在流行しているウイルス株の特性が感染力は強いが、重症化率が低いことによると思われまます。多くの方々が日本全国を移動することになるでしょう。人の移動によって流行する感染症が拡がりを見せるのは移動してからしばらく経ってからです。年始の1ヶ月間はしっかりと感染対策を行った上で臨んでいただければと思います。

多職種連携を深化

全員医療・全員介護を目指します

帰巖会 統括看護部長 小栗 明美
 帰巖会 統括リハビリ部長 石丸 知二
 帰巖会 介護事業部 補佐 橋本 茂子
 (聞き手・文 常務理事 船田茂)

はじめに

帰巖会が行う事業は30を超え、職員数も740人を超えた。
 2016年頃から求人応募者数が減り始め、2019年度に人事課を設置し求人活動に力を入れている。

2021年度の入職者数は99人、退職者数96人。2022年度(4月〜11月)が87人、51人。2017年度は59人、35人だったので、法人規模の拡大と共に入退職者数も増えてきているが出入りの多さは否めないし、求人と応募のマッチングもうまくいくことばかりでなく何とかやり繰りしている、といったところ。

そこで今回、法人職員の多くを占める看護部、リハビリ部、介護事業部の其々の責任者に現状とこれからの取り組みについて語っていただく機会を持った。内容は人事の話も含むので曖昧にしたところもあるが、素直に良かったと感じるもので、あらためて部長の情熱や人に対する想いを聴ける良い機会であった。

人材確保が喫緊の課題

看護部

【小栗統括看護部長】

看護部は、豊後大野市に看護職141人、看護助手25人。臼杵市に看護職54人、看護助手16人、大分市等に看護職4人の240人がいます。
 何よりも人材確保が喫緊の課題で、新

いきます。

【聞き手】

教育が充実し処遇や環境、働き方が改善していくのであれば人材不足も少しは解消しそうですが、現状はそうならないわけですね。課題があればお聞きしたい。

【小栗統括看護部長】

患者さんを中心にした看護が実現できるような専門職として意識を高く持つことが何より大切です、しかし、これが難しい。看護師でなければならぬ仕事とそうでない仕事を整理しタスクシフトを進めていく必要があります。

やりがいを感じる仕事

リハビリ部

【石丸統括リハビリ部長】

リハビリは、2006年から回復期リハビリテーションの充実を目指し雇用を拡大し続け、現在156人(豊後大野市121人、臼杵市ほか35人)のセラピストを抱える組織になりました。

この間の採用は毎年10人以上で、正直人材不足を感じることはありません。またリハビリ以外の業務を求められることもあまりなく、勤務も日勤を基本としていますので、リハビリテーションを通じて患者さんに向き合えていると感じています。

統括看護部長の話に、「看護師でなければならぬ仕事」

とありましたが、セラピストに置き換えれば、リハビリでない仕事が多ければ専門職としての楽しさややりがいに辿り着く前に、仕事の大変さや人間関係、待遇などに目が行き否定的な感情が先立つこともあ



私が子供の頃はいつもより少しきれいな服を着て、元旦に別府にあった父の実家に親戚が一同に集まり神棚に参った後、前日、前々日から用意され手作りされた正月料理を戴きました。始めにお屠蘇を年少者から順に飲むのですが、子供の頃には美味しいと思えたことはありませんでした。ひと段落したところでお年玉贈呈式が行われます。学年によって金額が違っていてこの時ばかりは早く高学年になりたいと思ったものです。中にはお金ではなく皆で遊べるボードゲームやゲイラカイト(凧)などのプレゼントを用意してくれる親戚もあり楽しい時間を過ごしたのを覚えています。最後に車数台に別れて皆で墓参りをして解散する、元日の恒例行事でした。昭和の懐かしい思い出です。その後は子供たちも大きくなり遠方の大学に行ったり私自身も大学生になると九州内に居ても年末年始に実家には戻らず元日のイベントは縮小していき祖母の他界とともに無くなりました。最近の私の年末年始は大晦日に妻子と食事しながら紅白歌合戦をみて、ゆく年くる年をみながら蕎麦をすすり床に就きます。元旦は天候が良ければ5〜6kmのランニングをした後、シャワーを浴びて病院へ向かうというルーティンです。気付けば年号が2回変わり令和となりました。昭和の頃は元日から3日まで営業しているお店など皆無でしたが、コンビニエンスストアは休まず営業し、百貨店やスーパーなども元日から初売りを始めるところが多く正月感を感じることがなくなりました。しかし、よく考えると私の正月感は今現在の正月がそうなのだろうなあと思った次第です。

るかもしれません。この「専門職でなくともよい仕事」を明確にしていくことで新しい雇用も生まれるのではないのでしょうか。
リハビリ部は、業務整理を行うことで働きやすい環境整備が進み、やりがいのある仕事づくりを実現しているとアピールしています。

拡大一辺倒を見直し

介護事業部

【橋本介護事業部長補佐】

介護事業部は、看護職とリハビリ職に一部重複する方がいますが、豊後大野市に208人、臼杵市に43人の職員がいます。

介護事業は、平成以降、サービス利用の質が問われる時代になり、兎にも角にも利用者の要求に応えることを第一に取り組んできました。しかし、サービスの要求は際限なく、中には燃え尽き辞めていく職員もいました。一部の方には90点でも全体を見れば70点のサービスになっていたことを反省し、サービスの拡大一辺倒を5年かけ修正し、業務全体をシンプルにすることで、余裕を持たせ、生まれた余裕で個別ケアを充実させるよう努めてきました。以前は当たり前のよう提供されていた「おやつ」を中止し、その時間を利用者の保清に充てました。リハビリも随分内容を充実させてきましたが、種目が増える一方だったので、取捨選択し、メドマーなどマッサージ機能を縮小しました。他に、日曜日のデイケアや入浴対象者などを見直すことで、業務整理が随分進み、全国的な人材不足の中、帰職会に働く場を求め入職希望する方が続く状況となり、既存職員も働き甲斐を失うことなくがんばれています。

専門性を発揮する場面を拡大

【小栗統括看護部長】

法人の根幹を成す安全や感染、委員会運営などに多くの看護師が関わっています。コロナ禍でその傾向は一層顕著にな

りました。
こうした状況も看護師疲弊の背景のひとつになっていくわけですが、看護部だけでなく関係する他職種の業務整理も併せて考えていくこと「タスクシフト」が必要で

【石丸統括リハビリ部長】

帰職会は現在、就業規則の見直しに取り組んでいます。タイムカードの打刻時間を意識するだけで時間外勤務が少なくなり、意識は明らかに変わってきました。部門・部署でなく法人として取り組むことが大切です。

【聞き手】

リハビリ部と介護事業部から業務整理を進めてきた旨の話がありました。御三方の話聞いてみると小さな業務の役割整理でなく、早出や遅出、夜勤といった基本業務そのものの在り方を見直していく必要性を感じますが如何でしょう。

【石丸統括リハビリ部長】

リハビリの基本は、患者対セラピスト、一対一の関係ですが、朝起床し、更衣し、整容するといった一連の過程について、全ての患者さんに関わっていきけるわけはありません。しかし、「特に関与が必要」とされる患者さんに対しセラピストが介入することは可能です。

【橋本介護事業部長補佐】

病棟には、看護師と共に働く看護助手がいて、基本看護師の指示に基づき業務を行うわけですが、今後そうした立ち位置をより積極的に捉え、介護専門職として責任を持った関わりをしていくことも大切ではないでしょうか。

【小栗統括看護部長】

急性期病棟では、看護助手が更衣や排せつ介助といった業務を担当し、ごく助かっている反面、日中は人数が少なく担当する業務も限られがちです。求人に対

する応募も少なく採用しなくても採用できない状況が続いています。

【石丸統括リハビリ部長】

タスクシフトで大切なことは、「忙しいからお手伝いする」といった意識でなく、様々な専門職が、担う業務に責任を持ち、相互に連携することで自らの専門性を発揮していくことです。そのためにも専門職が自身の業務に過度に拘り過ぎない柔軟な姿勢を持つ必要があります。

【聞き手】

人材不足の時代にあつて、人事を部署・部門単位で捉えるのではなく、法人全体を俯瞰し柔軟に考える視点と適材適所の取り組みが必要で、そのためにも法人を横断する作業部会を創る必要があります。それには、ここにお集まりの部長級が主体的に関わっていただく必要があります。そして、看護や介護の人材不足といった狭い視点でなく、病院や施設の業務を根本的に見直す機会を創っていきたいですね。

【小栗統括看護部長】

常々言ってきたことですが、患者さんは職員を選べません。職員が患者さんに関わる時間に多寡ありますが、ちぎりと絵のように重なり合っている患者さんを支える意識が大切です。そんな看護部、病院であることをこれからも期待します。

おわりに

この10年、医療や介護のフェーズは大きく変わってきた。

作業力は、マニュアルやICT化、AIの活用である程度賄えるが、ヒトやモノが激しく動く時代において「考える力」はまだまだ人間の力が要りそうである。我々帰職会も進み続ける中、時に揺れ戻し考え直す時期もある。大切なことは潔く総括し新たに考え始めることである。

2023年は法人を統括する人事部署を全員医療・全員介護で創っていききたい。

初源の志、「直耕」に今こそ帰

直耕団吉野診療所 所長 中野 俊彦

初めにこの11月のさる日編集部から原稿依頼があった。「先生の今の抱負を書いてください」と。少年青年あるいはある役割を始めるに当たっての人の抱負ならともかく、この人生傾斜の最晩年の白髪老人に「抱負」など謎をかけるとは。しかしこの人を謎かけの女狐さんにするか取材の達人にするか、この原稿いかに掛かっているかと思うとちよつと快く緊張する。

本屋にいけば今、高齢者向けのいかに生きるか死ぬかを説いた本は色々出ている。もちろんいくつか読んでみた。しかしほとんどは何か物足りない。それらの本はそれまでの職を退職した人たちに、人生の第三期、さあどうするかというのである。私が違和感を覚えるのはそこだ。ここでわが青春の志の書、

安藤昌益の自然真栄道、半農半〇の世界に帰って行く。学説を詳細に述べるには紙幅がない。要は人はどんな職柄でも半農半職で行こう、そうしたら皆が豊かにして飢えずに平和に行けるじゃないかと。江戸時代にこんなことを言つて、商人、武士も坊主、貴族も果ては將軍も天皇も寄生虫のように言つたから、さあたまらない。当局の逆鱗に触れ、塾は取り潰し。著書は破却。彼自身も歴史の中に忘れ去られた。近代になって発掘され、今では全集も出ている。

私とその半農半医に憧れること只ならぬものがずつとあったが、本職が一中学校区唯一の診療所で24時間365日いつでもいいよということ、地域患者住民から光栄にも頼りにされ、とても半農などと言っている余裕はなかった。私自身の高齢化が進む中で、16年婦巖会と合併、直耕団吉野診療所はその存在意義を継続できるようにその手厚い支援をうけるようになった。今私は月火木午前3単位の勤務（火午後若干名の往診）となった。その他はなんと休診。（金午前は応援）

私は今、本業の医を半分ゆつくりと納得の行くように楽しみ、他の半分で念願の農の真似事、「鶏犬あい和す畑（老子）」でできたものを自慢げに児孫に送り、患者の皆さんと交換する、を楽しむ。加えて体調維持のための散歩、気持ちを描く水彩スケッチ、碁友との入魂の一局など日々好きなことを好きにやっていると。この年になって青春の初源の志、直耕の姿が実生活の中に見えてきたような気がする。昨今だ。それでどうなるか。なるようにしかならない。同世代の患者とよく言い交す。「年を取るのには本当に難しいね。」保ちきし日課いろいろ割愛す正午過ぎればすでもの憂く
「この中に真意あり、弁せんと欲して己に言を忘る、」陶淵明、なるほど。

私たちの生活と「情報セキュリティ5か条」

婦巖会本部システム課 横尾 順一

新型コロナウイルスとの戦いは続いています。そんな中、私たちはもうひとつのウイルスの脅威にさらされています。

それは、コンピューター・ウイルスです。

コンピューター・ウイルスは私たちの平和な生活を脅かす存在です。最近では新聞やテレビで、頻繁に被害のニュースを目にするようになりました。

パソコンはもちろん、スマホ、タブレット、これらはすべてコンピューターです。最近ではテレビなどの家電製品も、それに近いものになりました。コンピューター・ネットワークは、水道や電気と同じく、社会を支える大切な基盤です。

病院にも、数多くのコンピューターがあります。診断や治療、医療事務を行うためのもの、情報収集や情報共有を目的としたもの、多種多様です。

私たち本部システム課は、病院のコンピューターを安定して稼働させ、現場の最適な医療を支えるため、日々活動しています。

その始まりのひとつは、「情報セキュリティ5か条」への取組みからでした。

「情報セキュリティ5か条」は、企業が最初に取り組みべきガイドラインとして、IPA（情報処理推進機構）が公開しています。

1. OSやソフトウェアは常に最新の状態にしよう！
2. ウイルス対策ソフトを導入しよう！
3. パスワードを強化しよう！
4. 共有設定を見直そう！
5. 脅威や攻撃の手法を知ろう！

「情報セキュリティ5か条」は、病院や企業に留まるものではありません。

自宅のパソコンがウイルスに感染し、詐欺に利用されてしまった事件が過去にありました。各家庭でも実践すべき大事な指針です。

ウイルスによるサイバー攻撃は、これからなくなることはありません。新型コロナウイルスのように新種、変異種が次々に現れてくるでしょう。

できることから着手し、私たちの幸せな日常を脅威から守りましょう。



リレーインタビュー

46回目



「病院薬剤師の仕事ってなあ〜に?!

帰巖会みえ病院 薬剤科 嶋川 裕夫

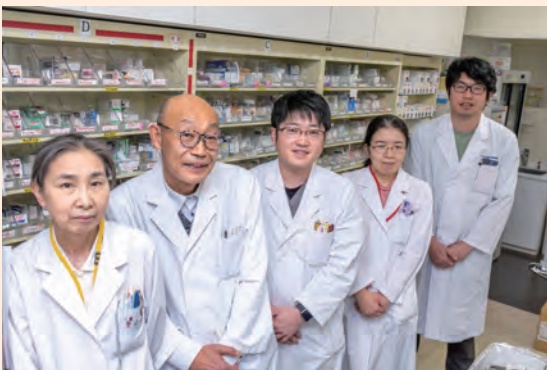
帰巖会の薬剤科はみえ病院と臼杵病院を合わせて薬剤師7名(非常勤1名)と調剤事務1名が在籍し仕事を担っています。病院薬剤師と言ってもどのような仕事を行っているか、ご存知でしょうか? 私たち病院薬剤師の仕事を知らない方も多いと思いますので仕事についてご紹介します。

薬剤科は急性期から慢性期そして緩和ケアと様々な状況下でも対応できる活動を目指しています。医師の処方せんに基づいて薬を取り揃え患者さんにお薬をお渡しする「調剤業務」の印象が強いかと思いますが、その他に多職種の方々と協力して患者さんの問題解決にも日々対応しています。入院患者さんのお薬の情報を収集し、医師や看護師などの医療スタッフに提供し、問題点があれば医師へ処方設計や代替薬の提案などを行う「病棟業務」です。みえ病院では栄養の管理・認知症のケア・抗菌薬の適正な使用などを支援するチーム医療に積極的に参加し患者さんの治療に貢献しています。最近では救急車の受け入れ台数増加に伴い、救急医療や周術期の薬学管理にも積極的な参加を求められています。まさに、多職種の方々と協力し多種多様な「病棟業務」

を行って患者さんの問題解決に対応しています。

直接、患者さんに対しては入院中には注射剤・飲み薬による副作用はないか、効果は十分であるかを考えてお会いし、退院の時は患者さんとそのご家族にお薬を飲むにあたって気を付けるべきことをお伝えしています。入院中や退院の時は、あなたの教えてに耳を傾けていますので、お薬で不安なことはお気軽にご相談ください。

最後に、帰巖会の薬剤師一人ひとりはチーム医療に積極的に参加し各人の使命を果たしながら自己成長を遂げようとしています。薬剤科は仕事の場であると同時に「学びの場」でもあります。薬剤科のレベルアップは人の成長と考え、来年度から本格的に薬剤師・薬学生の教育も行って帰巖会が豊肥医療圏の地域中核病院の役割を果たす一端を担うことを目指して行きます。



みえ病院薬剤科メンバー

「たすき」

豊後大野編

File 4

REALIZE(リアライズ)

代表 鈴木 薫さん



など様々なベビーリーフが収穫の時を待ちます。

直面した課題

食材にこだわりをもつ飲食専門店を中心にリアライズは2020年1月にスタートを切りました。そんな矢先に新型コロナウイルス感染症が広がっていききました。今年の秋は台風でハウスのビニールが吹き飛ばされました。取引先からの注文数が減ったり、閉店の現実もありました。それでも、前へ進むことに気持ちを集中させます。

豊後大野の美味しいを発信するこれから

見たことも食べたこともない野菜の数々が木箱に並んでいます。「ロマネスコ」「トレビス」「オレンジブーケ」「カリフローレ」「デストロイア」etc.優雅、インテリ、無骨、色とりどりの表情で食事を格上げするリアライズプロデュースの野菜の数々。インスタにて旬の野菜セットなどの購入も可能です。味が濃くて健康的な豊後大野の野菜をぜひ味わってみてください。旬の野菜セットなどもありますのでお取り寄せやお試しをしてみてもはいかがでしょうか! (取材 帰巖会 橋本)

●事業所情報

REALIZE (リアライズ) 自然によりそう野菜づくり
豊後大野市内で作られた野菜の販売: オーガニック・無農薬野菜あります
自社農園: 無農薬ベビーリーフ
※野菜のご注文はインスタグラムのDMからご連絡ください。
豊後大野市緒方町下自在字上市
TEL: 090-2581-9268 FAX: 050-3606-5335
MAil: mm.cp@outlook.jp



Share shop sumika (シェアショップスミカ) 代表三浦絵里奈さんの禰(たすき)はREALIZE (リアライズ) 代表・鈴木薫さんに渡されました。

野菜との出会いきっかけ

鈴木薫さん(以下鈴木さん)は、野菜の生産者と飲食専門店や消費者とを繋げる「REALIZEリアライズ」代表を務めています。自らも幾種類ものベビーリーフの栽培を手掛け、生産者の一員として活動する一方、地域の農家の方々に野菜の生産を依頼し東京近郊や都市部の割烹やレストラン等の専門店で豊後大野の野菜を卸すプロデュースをしています。それまでは、大分市内で食品会社に勤め、日本内外はもとより外国にも飛び回る営業担当の会社員でした。一大決心での起業でした。

そのきっかけになったのは、会社員時代に出会った自然と闘いながら丁寧に農作物を作る農家の方々の姿でした。農家の方の想いを見聞きするにつけ「絶やしたくない」という気持ちがこみ上げてきます。安定したサラリーマン生活に区切りをつけて、農業を1から学ぶ日々が始まりました。種まき、水やり、気候との折り合いの付け方、物言わぬ野菜たちの状態を見ながら最高の状態で収穫ができるよう土と向き合うこと4年。多くの方々に支えてもらった月日でした。

鈴木さんの自社農園

雪が舞う12月、鈴木さんのビニールハウスを訪ねると幾種類ものベビーリーフが綺麗に並んでいます。赤ちゃんの肌のように柔らかで軽やかな野菜です。ルッコラを試食すると胡麻の風味がしました。レタスやレッドからし、水菜



新型コロナウイルス感染症を疑う症状のある患者さんの診察について

新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある患者さんに対して、みえ病院・臼杵病院それぞれで診療を行っています。

受診する前に病院代表電話に
連絡をしてください

みえ病院 ☎ 0974-22-2222

臼杵病院 ☎ 0972-83-8100

●対象となる症状について

発熱、咳、痰、鼻水、のどの痛み、頭痛、体のだるさ、下痢、吐き気、嘔吐、味覚嗅覚異常、息苦しさなど
*通常の診察で来院された場合でも、上記症状がある方は別室や車内での待機をお願いする場合があります。

●検査・診察日

みえ病院：月～日（土曜日の午後と日曜日は急患のみの対応となります）
臼杵病院：月～土（土曜日は午前中のみ）

●受診方法と手順について

- ① 受診する前に病院代表電話に連絡をしてください。
*車以外で来院する方は来院方法をお知らせください
- ② 病院駐車場に到着したら、病院の中には入らずに車内から病院代表電話に連絡をしてください
- ③ 外来看護師が電話で問診を行います
- ④ 検査に必要な検体を採取します
*検査内容によっては、一旦御帰宅頂く事がありますので、担当の看護師の指示に従ってください
- ⑤ 検査結果が出たらご本人へお知らせします

●注意点

- ・検査数や他の検査との兼ね合いにより、検査結果が出るまで長時間お待ちになる場合があります。
- ・待機時間中は院内に入ることができませんので、トイレを済ませてからご来院くださいますようお願い致します。



有症状者診察室(みえ病院)



有症状者診察室と待機室(みえ病院)

帰巖会 で私たちと一緒に働きませんか

求人のご案内

帰巖会では以下の職種について募集しております。皆さまのご応募をスタッフ一同お待ちしております。

みえ病院病棟勤務の場合

看護師 215,280円～
【別途】賞与・昇給・夜勤手当
交通費・各種保険・退職金有

准看護師 172,000円～
日勤のみ応相談・残業はほなし

*経験に応じて前歴を考慮します。まずはお問合せください。

日勤 8:30～17:30 夜勤 16:30～翌9:00

休暇 9日/月(2月は8日)

*半日単位で取得可年間107日・パステイ休暇有

看護師パート 1,200円～
准看護師パート 900円～

8:30～17:30の間
4時間/日以上
3日/週以上

ケアマネジャー(正・パート) 200,850円～
パート 1,200円～

*経験に応じて前歴を考慮します。
三重・臼杵に事業所があります。

勤務時間 8:30～17:30 残業はほとんどありません。

◆一人1台車両・PC・携帯があり計画的に業務ができます。

臨床検査技師(正・パート) 189,000円～
パート 1,100円～

就業場所: 臼杵病院 *エコー経験者歓迎

勤務時間 8:30～17:30 残業はほとんどありません。

帰巖会人事課 TEL 0974-22-6672 (内線5506)
mail: recruit@kigankai.or.jp (担当: 濱崎)

(帰巖会副理事長 榎本 祥文)

待23年... 2022年... 歴史の節目... 1945年... 1949年... 1950年... 1951年... 1952年... 1953年... 1954年... 1955年... 1956年... 1957年... 1958年... 1959年... 1960年... 1961年... 1962年... 1963年... 1964年... 1965年... 1966年... 1967年... 1968年... 1969年... 1970年... 1971年... 1972年... 1973年... 1974年... 1975年... 1976年... 1977年... 1978年... 1979年... 1980年... 1981年... 1982年... 1983年... 1984年... 1985年... 1986年... 1987年... 1988年... 1989年... 1990年... 1991年... 1992年... 1993年... 1994年... 1995年... 1996年... 1997年... 1998年... 1999年... 2000年... 2001年... 2002年... 2003年... 2004年... 2005年... 2006年... 2007年... 2008年... 2009年... 2010年... 2011年... 2012年... 2013年... 2014年... 2015年... 2016年... 2017年... 2018年... 2019年... 2020年... 2021年... 2022年...

2022年は国際的にはウクライナ戦争、国内では安倍政権事件から始まった統一教会問題が突出して目立った。だが、今年この漢字には「戦」が選ばれた。ウクライナ戦争は台湾有事と日本の軍備拡張問題に発展しつつある。この台湾、先の地方選挙で、蒋介石のひ孫という国民党の蔣万安氏が台北市長に当選し、民進党の蔡英文総統は退陣する。12月8日は真珠湾攻撃記念日、11月12日は完全版「開戦太平洋戦争」の出版。知られざる攻防というタイトル、録画したものを何回か見直した。彼の対日戦争の基本は「単独では日本に勝てない」というものだ。共産党・毛沢東の持久戦論と似ているようにも見え、国際化つまり英米の戦力を当てにしない。対日戦に勝利するという筋書きのようである。

時事寸感